

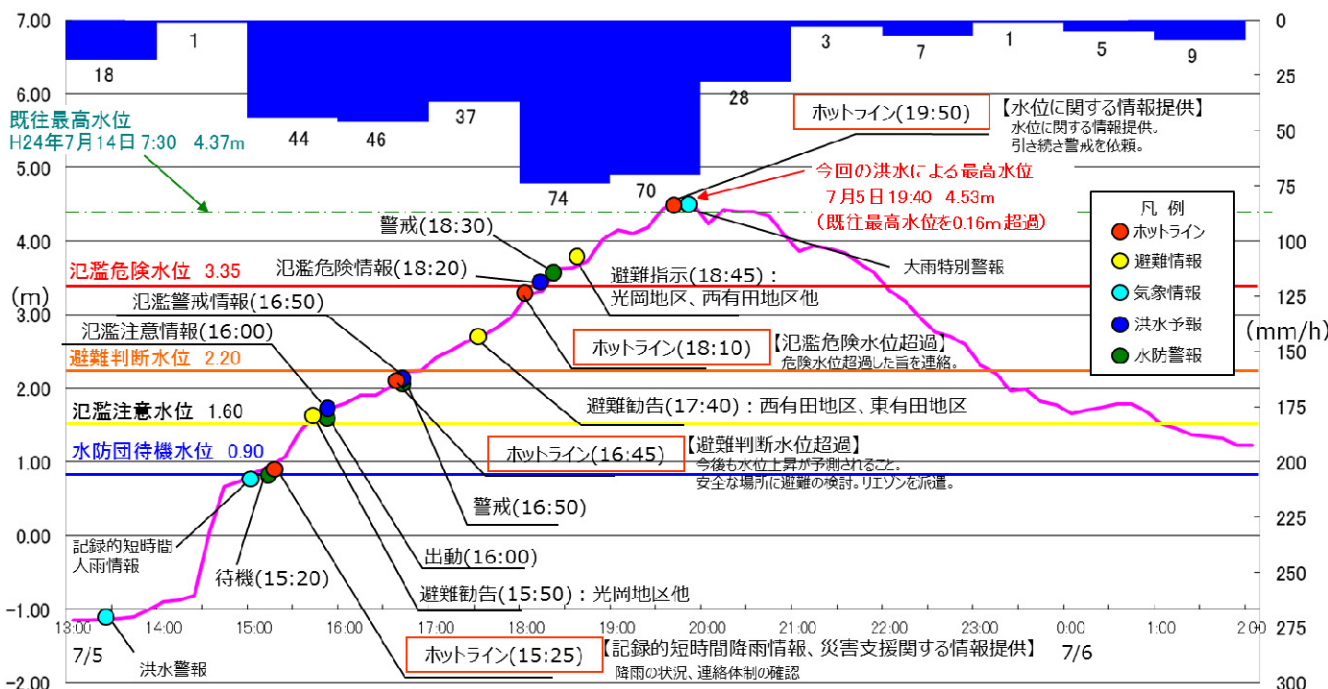
「水防災意識社会 再構築ビジョン」の主な取組の効果

- 自治体、大分県、熊本県、水資源機構、国からなる「筑後川上流圏域大規模氾濫に関する減災対策協議会」で検討された減災に関する取組方針に基づき、タイムラインを活用するとともに筑後川河川事務所長から自治体首長へのホットラインを実施。
- 「平成29年7月九州北部豪雨」において、記録的な豪雨により花月川において、急激な水位上昇が予想されたことから、筑後川河川事務所長と日田市長間においてホットラインにより情報を共有。連携を密にすることにより、日田市が対象地域に対し、適切に避難勧告・指示を発令。住民への避難の呼びかけを実施することができた。

7月5日からの豪雨に伴い、花月川ではJR久大線橋梁の流出や、800戸を超える家屋の浸水被害が発生。

筑後川河川事務所から日田市へのホットライン

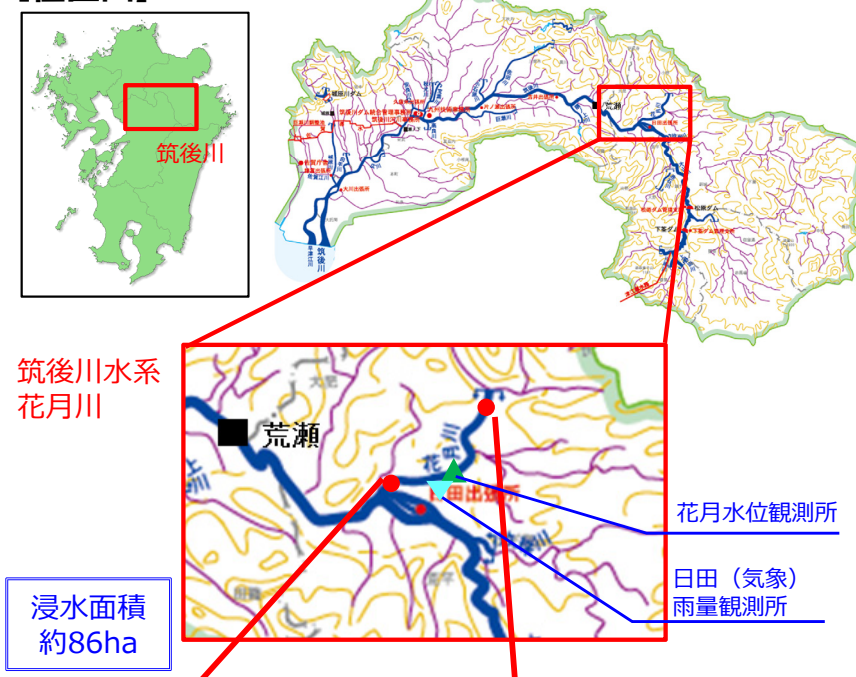
花月水位観測所における水位とホットライン・避難情報発令のタイミング



※ 1) 本資料の数値は、速報値であるため、今後の調査で変わる可能性があります。
 ※ 2) 避難勧告・避難指示は、花月川に関係している部分のみを記載しています。

避難勧告	5日15:50	光岡地区ほか (9,734世帯23,543人)
避難勧告	5日17:40	西有田地区ほか (1,074世帯2,939人)
避難指示	5日18:45	光岡地区、西有田地区ほか (10,808世帯26,482人)

【位置図】



光岡地区



西有田地区

